

Morgan Stanley

2018年版

# Fact Sheet

モルガン・スタンレー・ホールディングス ファクトシート

モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社

モルガン・スタンレー・キャピタル株式会社

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社



# モルガン・スタンレーについて

## 概要

モルガン・スタンレーは、投資銀行、証券、ウェルス・マネジメント、資産運用事業において、多岐にわたるサービスを提供する世界有数のグローバル総合金融サービス企業です。当社は1935年の設立以来、誠実さと卓越性、そしてお客様を大切にすることを何よりも重視してきました。国際金融市場の発展の一助となるべく、長期的なコミットメントを持って積極的にビジネスを展開し、世界各地のお客様に真に質の高い金融ソリューションを提供することを最大の目標としています。

## 本社

社名	Morgan Stanley
会長兼 CEO	ジェームス P. ゴーマン
所在地	1585 Broadway, New York, NY 10036, U.S.A.
電話番号	+1 212-761-4000
ウェブサイト	www.morganstanley.com
ティッカー・シンボル	MS (ニューヨーク証券取引所)
営業拠点地	世界41カ国以上にオフィスを展開

## 事業別組織構成



## 財務概況

2017年12月

純営業収益*	379億ドル	純利益*	62億ドル
総資産*	8,517億ドル	総自己資本比率	21.7%
株主資本*	774億ドル	Tier 1自己資本比率	18.9%

\*単位未満を四捨五入して表示

## 信用格付け

### Morgan Stanley

	短期	長期(シニア債)	格付けの見通し
ムーディーズ・インベスターズ・サービス	P-2	A3	Stable
スタンダード&プアーズ	A-2	BBB+	Stable
フィッチ・レーティングス	F1	A	Stable
DBRS	R-1 (middle)	A (high)	Stable
格付投資情報センター	a-1	A-	Stable

### Morgan Stanley Bank, N.A.

	短期	長期(シニア債)	格付けの見通し
ムーディーズ・インベスターズ・サービス	P-1	A1	Stable
スタンダード&プアーズ	A-1	A+	Stable
フィッチ・レーティングス	F1	A+	Stable

### Morgan Stanley & Co. LLC

	短期	長期(シニア債)	格付けの見通し
スタンダード&プアーズ	A-1	A+	Stable

### Morgan Stanley MUFG Securities Co., Ltd.

	短期	長期(シニア債)	格付けの見通し
ムーディーズ・ジャパン	P-1	A1	Stable
スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン	A-1	A+	Stable
格付投資情報センター		A	Stable

# 日本におけるモルガン・スタンレー

## 概要

モルガン・スタンレーは、1970年の東京駐在員事務所開設以来、40年以上にわたり日本市場の発展とともに成長し、営業基盤を拡充してきました。現在、日本における持株会社であるモルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社の傘下で、投資銀行業務、証券業務、資産運用業務や不動産関連業務など、多岐にわたる事業を展開するグループ各社が、政府、事業法人、機関投資家をはじめとするお客様を対象に、幅広い金融サービスを提供しています。

## 日本における主要グループ会社

### モルガン・スタンレー・ホールディングス

日本における持株会社

モルガン・スタンレー・  
インベストメント・マネジメント  
投資運用業務

モルガン・スタンレー・キャピタル  
不動産投資アドバイザー及びアセット・マネジメント業務

モルガン・スタンレー・グループ  
人事、総務、情報技術

モルガン・スタンレー MUFG 証券  
金融商品取引業

51%\*

49%\*

三菱UFJモルガン・スタンレー証券  
金融商品取引業

40%\*

60%\*

三菱UFJ証券ホールディングス

\* 議決権ベースの出資比率

所在地 〒100-8109 東京都千代田区大手町1-9-7  
大手町フィナンシャルシティ サウスタワー

電話番号 03-6836-5000

ウェブサイト [www.morganstanley.co.jp](http://www.morganstanley.co.jp)

### モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社

代表取締役社長 ジョナサン B. キンドレッド

設立 2007年10月9日

### モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

代表取締役社長 清水 寛之

設立 1987年2月10日  
(モルガン・スタンレー投資顧問株式会社の設立日)

資本金 9億9,000万円

主要業務 投資運用業務

加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ウェブサイト [www.morganstanley.co.jp/im](http://www.morganstanley.co.jp/im)

### モルガン・スタンレー・キャピタル株式会社

代表取締役社長 板東 徹

設立 1998年3月6日  
(カーニー・グローバル・インベスターズ株式会社の設立日)

資本金 1億円

主要業務 不動産投資アドバイザー及びアセット・マネジメント業務

加入協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### モルガン・スタンレー・グループ株式会社

設立 2005年10月25日

### モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社

取締役会長 守村 卓

代表取締役社長 ジョナサン B. キンドレッド

設立 1984年4月16日  
(モルガン・スタンレー・インターナショナル・リミテッド  
東京支店の設立日)

資本金 約621億円

主要業務 金融商品取引業\*

加入取引所・  
協会・その他の  
会員資格 株式会社東京証券取引所 (総合取引参加者)  
株式会社大阪取引所 (先物取引等取引参加者)  
株式会社東京金融取引所

(ユーロ円先物取引・円金利スワップ先物取引・金利先物等  
清算参加者)

日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品  
取引業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
日本商品先物取引協会、日本投資者保護基金、  
特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談  
センター

\* 資本市場業務を除く投資銀行業務は、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社にて  
行われています。モルガン・スタンレーと三菱UFJフィナンシャル・グループによる、日本  
における証券合併事業の詳細については <http://www.mufgms.jp/> をご参照ください。

## 主要業務および業績

### モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社

#### 債券業務（セールス&トレーディング）

日本及び欧米諸国の国債から新興諸国のソブリン債、主要通貨やエマージング通貨を含む外国為替、国内外のクレジット商品、不良債権まで、多様な商品の引受け・取引を行うとともに、スワップ、オプション、各種資産に対するデリバティブ商品を開発。特に、日本国債、スワップ、オプション金利市場における超長期セクターの取引を強みとする。

また、国内外投資家へのイールドカーブ戦略、イールド・エンハンスメント戦略、生命保険会社や銀行へのALM戦略及びリスク管理、ならびにヘッジファンド向けに投資戦略を提案するなど、幅広い投資家層にテイラー・メイドのソリューションを提供。事業法人の顧客層においては、顧客の企業価値向上を志向し、資金調達、資金運用、為替・金利の市場リスク管理等、企業財務に関連する様々な課題に対して、包括的かつ先進的な解決策の提供を行っている。

- クレジット・プロダクトの分野では、国内外の債券、ローン及びクレジット・デリバティブ、ディストレスト債券、ローンなどの多様な取引機会を提供。特に本邦におけるスペシャル・シチュエーション案件に関しては、業界におけるリーディングケースを扱う
- 本邦リテール市場に対しては、日本のリテール証券会社を通じて、売出債、ストラクチャード・ノート、ファンド等の様々な形態でグローバルな投資機会を提供
- 外国為替の電子取引サービスにおいて、高速かつ多頻度の取引ニーズに応える大容量プラットフォームを構築し、金融機関及びヘッジファンドに最新の取引環境を提供

### Morgan Stanley MUFG

#### 株式業務（セールス&トレーディング）

現物株式及び関連するデリバティブ商品の執行を取引所及び店頭市場において幅広く取り扱い、ストラクチャード商品やオルタナティブ商品、また株式の貸借に係るサービスをグローバルに展開。付加価値の高いリサーチ及び取引関連情報、最新のテクノロジーを駆使した執行手段、企業によるIR活動のサポートなど、お客様のニーズに合わせた各種金融ソリューションを提供している。

- リスク取引、委託取引、ブロック取引に加え、プログラム取引、DMA（ダイレクト・マーケット・アクセス）やアルゴリズム取引など斬新な執行手段を駆使し、市場への迅速なアクセスと効率的かつ高付加価値な取引執行サービスを提供
- 日本で初めて東京証券取引所の正会員を取得した外資系証券会社の一社。以来、東証株式取引高では常に上位にランク
- プライム・ブローカレッジ業務の先駆者として、ヘッジファンド運用を行う上で必要とされる包括的なサービスを提供。口座管理決済などを行うカस्टディー業務、株の貸借、預り資産を担保としたレバレッジの提供、また、ファンドや運用会社の設立時のコンサルティングや、国内外の投資家への紹介などを行う
- お客様のニーズに合わせたストラクチャード商品とソリューション、年金関連のトランジション・マネジメント（資産移管サービス）に加え、非伝統的資産であるヘッジファンド、未公開ファンド、不動産ファンド等を対象としたオルタナティブ投資商品を提供

#### リサーチ業務

時代の変化と顧客の多様なニーズに、迅速かつ柔軟に対応できるリサーチ体制を確立。景気動向や政策などマクロな視点に基づく経済調査のほか、投資ストラテジーから株式、債券、為替まで国内外の主要市場を包括的にカバーする株式・債券調査のチームが、各種リサーチ関連情報を提供している。

- 株式調査：6つの産業グループ（テクノロジー、資本財、素材、金融、消費財、不動産・建設）をカバーする産業アナリストが個別企業を調査し、エコノミストやストラテジストがより大局的な視点に立った調査を行うことで、お客様に最新の市場分析と投資アイデアを提供
- 債券調査：債券のバリュエーションや金利リサーチ、ポートフォリオ・ストラテジーの策定支援等、債券市場にまつわる投資アイデアや市場動向に関する情報を機関投資家、トレーダー、セールス、発行体などの市場関係者向けに発信

## 資本市場業務

株式、債券などのセールス&トレーディング業務と投資銀行業務の間に位置する資本市場業務では、株式・債券の傑出した引受能力、モルガン・スタンレーのグローバル・ネットワークや独自の分析力と判断力を駆使し、顧客企業や政府の多様な資金調達戦略を支援する。

株式資本市場分野においては、グローバルIPO（新規株式公開）から公募増資、売出し、転換社債の発行にいたるまで、リサーチ及び国内外のセールス&トレーディングとの連携のもと、高い販売能力を生かし、数多くの大型案件や複雑な株式・株式関連商品の発行案件の主幹事を務める。債券資本市場分野では、シニア社債、ハイブリッド証券、メディアム・ターム・ノート、コマーシャル・ペーパーや仕組み債を含む、多岐にわたる商品の公募及び私募のオリジネーションに携わり、豊富な引受実績を有する。また、株式、債券、金利、為替関連のデリバティブ業務にも従事している。

### • 新規株式公開案件において、主幹事として多くの実績を持つ

- SGホールディングス(2017)、九州旅客鉄道(2016)、LINE(2016年)、ラサールロジポート投資法人(2015年)、日本郵政グループ(2015年)、デクセリアルズ(2015年)、リクルートホールディングス(2014年)、すかいらーく(2014年)、ジャパンディスプレイ(2014年)、サントリー食品インターナショナル(2013年)、日本航空(2012年)、ネクソン(2011年)、大塚ホールディングス(2010年)など
- 九州旅客鉄道の新規株式公開案件(2016年)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(新規公開株式 公募・売出部門)」、『トムソン・ロイター DealWatch』より「IPO of the Year」を受賞。LINE新規株式公開案件(2016年)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(新規公開株式 公募・売出部門)」、『FinanceAsia』誌より「Best IPO」、『FR』誌より「Asia-Pacific Equity Issue」、『トムソン・ロイター DealWatch』より「Innovative Equity Deal of the Year」を受賞。日本郵政グループ3社の新規株式公開案件(2015年)は『FinanceAsia』誌より「Deal of the Year」及び「Best ECM Deal」、『FR』誌より「Asia-Pacific Equity Issue」、『日経ヴェリタス』より「ベストIPO」を受賞

### • 日本企業による転換社債の引受けを扱う

- 三菱ケミカルホールディングス(2017)、関西ペイント(2016年)、名古屋鉄道(2014年)、テルモ(2014年)、ジーエス・ユアサ コーポレーション(2014年)、アシックス(2014年)、凸版印刷(2013年)、高島屋(2013年)、名古屋鉄道(2013年)、福山通運(2012年)、ユニ・チャーム(2010年)など
- 関西ペイントのユーロ円建て転換社債(2016年)は『J-MONEY』誌より「ベスト株式リンク・ディール」を受賞。名古屋鉄道のユーロ円建て新株予約権付社債(2014年)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(転換社債型新株予約権付社債部門)」を受賞。高島屋のユーロ円建て新株予約権付社債(2013年)は『トムソン・ロイター DealWatch』より「Issuer of the Year(Equity-Linked部門)」を受賞。

### • 大型公募増資・株式売出しの引受けを担う

- ルネサスエレクトロニクス(2017年)、リクルートホールディングス(2016年)、SUMCO(2015年)、楽天(2015年)、ソニー(2015年)、神戸製鋼所(2014年)、三菱自動車工業(2014年)、シャープ(2013年)、大和ハウス工業(2013年)、電通(2013年)、オリンパス(2013年)、あおぞら銀行(2013年)など
- ルネサスエレクトロニクスの売出案件(2017年)は『日経ヴェリタス』より「ベストエクイティ」を受賞。リクルートホールディングスの売出案件(2016年)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(既公開株式 公募・売出部門)」、『FinanceAsia』誌より「Best Secondary Share Sale」を受賞。

### • 日本企業及び邦銀による外債発行案件を手掛ける

(2014年以降の案件を表示)

- 民間金融機関では、あおぞら銀行(2017年)、オリックス(2017年)、第一生命(2016年)、千葉銀行(2015年)、日本生命(2017年、2016年)、三菱東京UFJ銀行(2015年、2014年)、三菱UFJ信託銀行(2014年)、三菱UFJフィナンシャル・グループ(2017年、2016年)、三菱UFJリース(2017年、2015年、2014年)、明治安田生命(2015年)。政府系金融機関では、地方公共団体金融機構(2015年)、日本政策投資銀行(2016年、2015年、2014年)。事業会社では、コマツ(2017年)、サントリーホールディングス(2017年、2014年)、住友商事(2017年)、ソフトバンク・グループ(2017年、2015年)、武田薬品工業(2017年)、中国電力(2017年)、豊田自動織機(2018年)、丸紅(2015年)、三菱商事(2017年、2014年)、JR東海(2017年、2015年)、NTTファイナンス(2016年)など
- 第一生命保険のグローバルドル劣後債(2016年)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(外債部門)」を受賞。日本政策投資銀行のサステナビリティボンド(2016年)は『J-MONEY』誌より「ベスト・インターナショナル・ボンド・ディール」を受賞。三菱UFJフィナンシャル・グループのグローバルドル債・ドル変動債(含むグリーンボンド)発行案件(2016年9月)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(外債部門「特別賞」)」を、同社グローバルドル債・ドル変動債発行案件(2016年3月)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(外債部門)」を受賞。東海旅客鉄道のドル債発行案件(2015年)は『トムソン・ロイター DealWatch』より「Offshore Bond of the Year」を受賞。ソフトバンク・グループのユーロドル債発行案件(2015年)は『キャピタル・アイ』より「Best Deal(外債部門「特別賞」)」、『J-MONEY』誌より「ベスト・インターナショナル・ボンド・ディール」を受賞。
- 邦銀による初の米ドル建て無担保シニア債となった三菱東京UFJ銀行の外債発行案件にて事務主幹事を務める(2010年)

Morgan Stanley MUFG Securities Co., Ltd. (‘MSMS’) is a joint venture in Japan between Morgan Stanley and Mitsubishi UFJ Financial Group. Morgan Stanley™ is the trademark of Morgan Stanley and is used under licence to Morgan Stanley MUFG Securities, Co., Ltd. MUFG™ is the trademark of Mitsubishi UFJ Financial Group, Inc. and is used under licence to Morgan Stanley MUFG Securities, Co., Ltd.

Morgan Stanley and Mitsubishi UFJ Financial Group have formed a second joint venture in Japan called Mitsubishi UFJ Morgan Stanley Securities Co., Ltd.

## モルガン・スタンレー・キャピタル株式会社

### 不動産投資アドバイザー及びアセット・マネジメント業務

多様な不動産ファンドへの投資アドバイザー業務や、同ファンドが取得した資産に関するアセット・マネジメント業務など、包括的な不動産投資関連ビジネスを担う。

- モルガン・スタンレーが運営する不動産ファンドは、1998年以來、日本において約4,000件、総額2.5兆円を超える不動産関連資産への投資を行っている（2017年12月現在）
- 上記不動産ファンドに対するアドバイザー業務（不動産投資案件の発掘や取引の実行サポート等）、アセット・マネジメント業務（コスト・マネジメント、取引先の選定・監督、ビジネス・プランの立案・実行等）、及び各種レポートに関するサポート業務や財務管理サポート業務等を通じて、総合的な不動産投資・AM関連サービスを提供

## モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

### 投資運用業務

公的年金、企業年金、金融機関などの機関投資家向け資産運用ビジネスのほか、国内投資信託委託会社を介した個人投資家向けビジネスを展開。モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントのグローバルなネットワークを活用した多種多様な運用戦略ラインナップの中から、日本のお客様の投資ニーズに応じた運用戦略を提供している。

- 日本のお客様からお預かりしている資産額は約2兆8千億円。株式、債券等の伝統的資産だけでなく、ヘッジファンドやプライベート・オルタナティブ等、幅広い運用戦略を提供（2017年12月現在）
- 長期的に優れたパフォーマンスを達成している運用戦略を数多く有する。集中投資型の株式戦略や、市場環境の影響を受けづらいマルチ・アセットやマルチ・セクターの運用戦略が強み。また、ESG（環境・社会・ガバナンス）投資やスチュワードシップ責任に対しても積極的に取り組む
- モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントは世界20カ国に37拠点を展開。主要拠点に配置した600名を超える運用プロフェッショナルが、グローバルなネットワークを活用した運用体制を確立（2017年12月現在）

# 日本における歴史

1970	東京駐在員事務所開設	2001	モルガン・スタンレー・ディーン・ウィッター・ジャパン・リミテッドからモルガン・スタンレー・ジャパン・リミテッド (モルガン・スタンレー証券会社) に商号変更
1984	モルガン・スタンレー・インターナショナル・リミテッド 東京支店設立、証券業免許取得	2004	モルガン・スタンレー証券会社、 ジャスダック証券取引所 取引参加資格取得
1986	モルガン・スタンレー・インターナショナル・リミテッド、 東京証券取引所 正会員権取得	2005	モルガン・スタンレー証券会社、 東京工業品取引所 受託会員資格取得 (2012年 資格返上)
1987	モルガン・スタンレー投資顧問株式会社設立  モルガン・スタンレー・インターナショナル・リミテッド、 大阪証券取引所 正会員権取得	2006	モルガン・スタンレー証券会社からの営業譲受により株式 会社制へ移行し、モルガン・スタンレー証券株式会社として 営業開始
1988	モルガン・スタンレー・インターナショナル・リミテッドから モルガン・スタンレー・ジャパン・リミテッド (証券) に商号変更	2007	持株会社制へ移行し、日本におけるモルガン・スタンレーの 持株会社として、モルガン・スタンレー・ホールディングス 株式会社を設立  株式会社モルガン・スタンレー・プロパティーズ・ジャパン、関係 会社の一部業務を承継すると同時に、モルガン・スタンレー・ キャピタル株式会社に社名変更
1989	モルガン・スタンレー・ジャパン・リミテッド、 東京金融先物取引所 会員権取得  モルガン・スタンレー・ジャパン・リミテッド、 名古屋証券取引所 特別参加者資格取得 (2012年 資格返上)	2010	モルガン・スタンレー及び三菱UFJフィナンシャル・グループ による日本における証券合併事業の開始に伴い、モルガン・ スタンレー証券株式会社から、モルガン・スタンレー MUFJ 証券株式会社に社名を変更
1995	証券投資信託委託業務の免許取得に伴い、モルガン・ スタンレー投資顧問株式会社からモルガン・スタンレー・ アセット・マネジメント投信株式会社に商号変更	2012	モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント投信株式会 社からモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント 株式会社に商号変更
1996	大手町より恵比寿に移転	2014	恵比寿より大手町に移転
1998	日本における不動産投資を開始  株式会社モルガン・スタンレー・プロパティーズ・ジャパン設立		
1999	モルガン・スタンレー・ジャパン・リミテッドからの営業譲受 により、モルガン・スタンレー・ディーン・ウィッター・ ジャパン・リミテッドとして営業開始		

モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社  
〒100-8109  
東京都千代田区大手町1-9-7  
大手町フィナンシャルシティ サウスタワー  
(03) 6836-5000  
[www.morganstanley.co.jp](http://www.morganstanley.co.jp)

最終更新：2018年8月